

yamabuki i 通信

yamabuki は、『小学校でのパソコン授業』の URL より
パソコン室から 不定期 発行

No. 7 2
平成 19 年 10 月 29 日
情報教育アドバイザー
広田 さち子

マウスを快適に

パソコンを操作するのもっともたくさん操作するのがマウスです。マウスがあれば、だいたい何でもできます。

つまり、マウスを使うことが難なくできれば、パソコン操作はかなり快適、というわけです。

・マウスの大きさと形は手に合っているでしょうか？

マウスに手を載せたとき、手首は机についているぐらいの高さで、幅と長さは、手の大きさに合っていて、手首を机につけたままふわっと手を載せると、ぴたっと包み込めるぐらいでしょうか。ボタンには指を曲げて載せます。大きすぎても小さすぎても使いにくいです。こういうときは、使いすぎると手が痛くなります。もし、あまりに手に合わないと思ったら、パソコン店で気に入った物を買ってきましょう。2千円ぐらいでも十分使い勝手のいいものが手に入ります。

・ダブルクリックは、いつも成功しますか？

パソコンが、2回の連続クリックをダブルクリックと認識する間隔は、変更することができます。「スタート コントロールパネル マウス」と辿って、「ボタン」タブの中で設定します。画面の中に、ダブルクリックをチェックできる「絵」がありますので、ここで感覚を覚えます。

・マウスポインタは、思うように動きますか？

マウスを滑らせたとき、画面で矢印が動きますが、マウスの移動量とポインタの移動量の割合も、変更することができます。同じく「マウス」の「ポインタオプション」で設定します。今店で売っている、大きな画面のパソコンを使うときには、この速度を速くしておくといいでしょう。マウスを少し動かしただけで、ポインタがさっと目的のところに移動します。あまり速いと却ってコントロールしにくくなりますが、少し速めにして慣れると楽です。ただし、クリックするときはマウスポインタを「静止」させることを練習してください。動かしながらクリックするとドラッグになってしまうので、思わぬ結果を招くことになりかねません。

それと、マウスパッド自体が滑ってしまうと、マウスはたいへん使いにくいです。まず、学校のノートパソコンの場合には、パッドの裏側白い面の保護シートをはがします。埃が付いて滑るようになったら、流して亀の子たわしで白い面をこすりましょう。これで、劇的にパッドが机に吸い付きませす。ただ、光学マウス(赤い光で読み取るタイプ)のばあい、ガラス面や全く均一な単色面でない限り、パッドは不要なので、無理に小さいパッド面でマウスを動かさなくても大丈夫です。(材質が木の場合は、こすれてはげてきますので、パッドはあった方がいいでしょう。)